

DialogClassic Web (tm) - Copy/Paste WindowDIALOG(R)File 347:JAPIO
(c) 2003 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

04064710 **Image available**
TELEVISION RECEIVER

PUB. NO.: 05-056410 [JP 5056410 A]
PUBLISHED: March 05, 1993 (19930305)
INVENTOR(s): AOKI YUTAKA
APPLICANT(s): FUJITSU GENERAL LTD [000661] (A Japanese Company or
Corporation), JP (Japan)
APPL. NO.: 03-216996 [JP 91216996]
FILED: August 28, 1991 (19910828)
INTL CLASS: [5] H04N-007/08; H04N-005/44; H04N-005/445
JAPIO CLASS: 44.6 (COMMUNICATION -- Television)
JOURNAL: Section: E, Section No. 1396, Vol. 17, No. 371, Pg. 43, July
13, 1993 (19930713)

ABSTRACT

PURPOSE: To receive teletext such as the program information, etc., of
television, and to make reservation for program of the television.

CONSTITUTION: The television receiver provided with a character signal
decoder 2 and capable of receiving the teletext is provided with a cursor
signal generating part 3, a clock part 6, a nonvolatile memory 7, and a
television control part 8. The teletext such as the program information,
of the television is received, and a program desired to see is designated
for reservation from a program list displayed on a display screen by a
cursor. The television control part 8 controls a television main body on
the basis of reserved contents.
?

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平5-56410

(43) 公開日 平成5年(1993)3月5日

(51) Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N	7/08	A 9070-5C		
	5/44	D 7037-5C		
	5/445	Z 7037-5C		

審査請求 未請求 請求項の数1(全4頁)

(21) 出願番号 特願平3-216996

(22) 出願日 平成3年(1991)8月28日

(71) 出願人 000006611

株式会社富士通ゼネラル

神奈川県川崎市高津区末長1116番地

(72) 発明者 育木 豊

川崎市高津区末長1116番地 株式会社富士

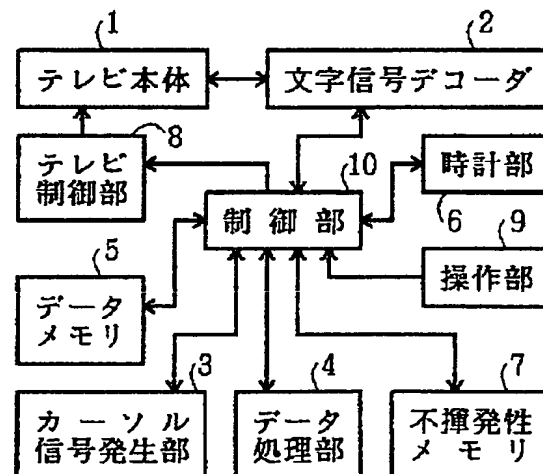
通ゼネラル内

(54) 【発明の名称】 テレビ受信機

(57) 【要約】

【目的】 テレビの番組情報等の文字放送を受信して、テレビの番組の予約を行う。

【構成】 文字信号デコーダ2を具え文字放送を受信可能なテレビ受信機に、カーソル信号発生部3、時計部6、メモリ7及びテレビ制御部8を設ける。テレビの番組情報等の文字放送を受信し、画面に映し出された番組表から観たい番組をカーソルで指定し予約する。予約内容に基づきテレビ制御部8はテレビ本体1を制御するように構成する。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 文字信号デコーダ部を具備して文字放送を受信できるようにしたテレビ受信機において、テレビの番組等の情報でなる文字放送から特定のデータを指定するためのカーソル信号発生部と、日付・時間のデータを出力する時計部と、指定した特定のデータを記憶するメモリと、予約データを記憶するメモリと、テレビ受信機のチャンネル等を制御するテレビ制御部とでなり、前記テレビの番組情報等の文字放送を受信して所望の番組を予約し、予約したデータに基づきテレビ受信機を制御するように構成したことを特徴とするテレビ受信機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、テレビ受信機に係わり、テレビの番組等の予約及び予約に基づく制御ができるようにした文字放送受信のテレビ受信機に関する。

【0002】

【従来の技術】 テレビ番組の確認は、新聞の番組欄を見に行くのが通常であり、数日に亘る番組や内容の要約等については、テレビガイド等の雑誌によるものであった。ところが雑誌のページをめくり番組の確認をして、観たい番組があればメモしておく等の作業は結構大変であり、そのため観たい番組を見逃してしまうようなことがあり不便を感じていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 本発明はこのような点に鑑みなされたもので、文字放送によるテレビ番組及び内容紹介等を直接テレビ画面で見ながら、所望の番組の予約、さらには予約内容の確認及び予約内容に基づきテレビ受信機の制御を行うことができるようにしたテレビ受信機を提供するものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明は上述の課題を解決するため、文字信号デコーダ部を具備して文字放送を受信できるようにしたテレビ受信機において、テレビの番組等の情報でなる文字放送から特定のデータを指定するためのカーソル信号発生部と、日付・時間のデータを出力する時計部と、指定した特定のデータを記憶するメモリと、予約データを記憶するメモリと、テレビ受信機のチャンネル等を制御するテレビ制御部とでなり、前記テレビの番組情報等の文字放送を受信して所望の番組を予約し、予約したデータに基づきテレビ受信機を制御するように構成したテレビ受信機を提供するものである。

【0005】

【作用】 以上のように構成したので、本発明によるテレビ受信機においては、テレビの番組等の文字放送を画面上に呼び出し、カーソルを操作して所望の番組を指定・予約し、予約したチャンネル番号、開始・終了時間及び日付等のデータはメモリで記憶される。予約した日付、開始時間等のデータと時計部の出力するデータが一致す

2

ると、テレビ本体を制御して予約した番組を映し出す。

【0006】

【実施例】 以下、本発明の実施例を図に基づいて詳細に説明する。図1は本発明による一実施例の要部ブロック図である。図1において、1はテレビ本体で、チューナ、信号処理部、CRT等から構成されている。2は文字信号デコーダで、受信した映像信号から文字信号を分離し、複号処理してR、G、Bのパターン信号にしてテレビ本体1に出力する。3はカーソル信号発生部で、水平・垂直同期信号に基づき画面上の位置を特定する信号を出力する。4はデータ処理部で、カーソル信号発生部3よりの画面上の位置のデータに基づき読みだされた文字信号デコーダ部2よりの文字データを処理する。5はデータメモリで、文字データ等の特定データを一時格納する。6は時計部で、日付・時間のデータを出力する。7は不揮発性メモリで、予約・設定したデータを記憶する。8はテレビ制御部で、テレビ本体1の電源オン・オフ、チャンネル切替え等の制御信号を出力する。9は操作部で、予約・設定等の指示やカーソル信号発生部3よりのカーソル信号の位置を操作して特定のデータの指示等をおこなう。10は制御部で、前記の各部をそれぞれ制御する。図2は文字信号デコーダ2の内部構成を示すブロック図である。2図において、11はデータ採取部で、水平・垂直の同期信号に基づき垂直帰線期間に重畳された文字信号を分離し抜き取る。この文字信号は所定処理されてデータメモリ12で文字データとして記憶される。13は文字発生部で、データメモリ12よりの文字データのコードから表示画面上の文字パターンにデコードし、ビデオメモリ14で記憶される。ビデオメモリ14の画面データは、表示制御部15を介してR、G、B信号としてテレビ本体1に出力される。16は制御部でCPU、プログラムROM等で構成され、前記の各部を制御する。

【0007】 次に、本発明によるテレビ受信機の動作を説明する。本実施例では、文字放送でテレビガイド(テレビの番組情報)等の放送サービスがなされているものとしている。まず、文字放送の番組からテレビガイド等の番組をテレビ本体1の画面に呼び出す。この呼び出しは、所定の索引コードを入力して、データメモリ12から所要のデータを読みだし、それに基づき文字発生部13、ビデオメモリ14及び表示制御部15を介してテレビ本体1で表示される。最初に呼び出された画面は映画、音楽、スポーツ等の各種ジャンルの目次ページ等でそれぞれ索引コードが付されており、そこから所望のジャンル、例えば、図3に示すような「映画」の画面を呼び出す。ここでは、映画のタイトル名、チャンネル、開始及び終了時間、日付等の内容が表示される。さらに、タイトルごとに要約、見どころ等のデータが送られている場合は、指定のコードを入力して「要約」等のページで要点の確認ができる。次に番組の予約をする場合は、図3の画面に戻し操作部9を操作して、「検索」等のボタン

3

を押しカーソル(図3イ)を画面に呼び出す。操作部9を操作してカーソル(イ)を上下に移動して所望のタイトルを指定し「予約」等のボタンを押せば指定の番組は予約される。このとき、「検索」のボタンを押し、カーソル(イ)を特定位置に移動して「予約」ボタンを押すと、カーソル(イ)の位置のデータに基づきデータメモリ12の当該領域に記憶された文字コードでなるデータが読みだされる。そのデータはデータ処理部4でタイトル名、チャンネル番号、開始時間、終了時間及び日付等のデータに変換され予約データの不揮発性メモリ7に記憶され指定の番組は予約される。

【0008】上述の説明では、テレビの番組情報がジャンル別に分類されて提供されている場合についてその動作を述べた。いま、例えば、チャンネル別時系列に番組情報が提供され、さらにそれが数ページに亘り、そのままでは検索、予約がやりにくい等が考えられる。この場合、ジャンルを識別するための、例えば、「映画」「音楽」「スポーツ」等の文字データが挿入されていれば、その文字コードに基づきジャンル別の一覧表を作ることができる。まず、「検索」ボタンを押してカーソル(イ)を呼出し、検索したいジャンル、例えば、「映画」をカーソル(イ)で指示して操作部9の「サーチ」ボタンを押す。「サーチ」ボタンが押されると、データメモリ12のデータが順次読み出され、ジャンルを識別するための文字コードを「映画」の文字コードと比較判別し一致するとそのデータは特定データのメモリ5に順次格納される。サーチしているときは、テレビ本体1にはサーチ中の画面が表示されている。サーチが終わると、データメモリ5に格納された文字データは文字発生部13、ビデオメモリ14及び表示制御部15で処理されて、テレビ本体1の画面にジャンル別一覧表として表示される。この一覧表を使って操作部9の「検索」、「予約」等を操作して観たい番組の予約をすることができる。

【0009】次に、不揮発性メモリ7で記憶した日付及び開始時間のデータと時計部6が出力するデータが一致すると、制御部10を介してテレビ制御部8はテレビ本体1に制御信号を出力し、テレビ本体1の電源がオフならばオンにし予約のチャンネルを選択して、予約した番組

4

を映しだし、終了時間がくると電源はオフされる。さらに、予約した番組の確認をする場合には、操作部9の「確認」等のボタンを押す。この操作により不揮発性メモリ7の記憶データが読みだされ、データ処理部4で処理されて文字データに変換され、この文字データに基づき文字発生部13、ビデオメモリ14及び表示制御部15で処理され映像信号としてテレビ本体1に出力される。このようにして、予約した内容はテレビ本体の画面で確認できるようにすることができる。以上、テレビ受信機についてその動作を説明したが、VTRを接続して制御信号により予約録画ができるように構成することもできる。

【0010】

【発明の効果】以上に説明したように、本発明によるテレビ受信機によれば、文字放送でのテレビガイド等の放送をテレビ画面で見ながら番組の内容を確認し、希望の番組を予約することができ、また、予約した内容を確認することができる。さらに、予約の時間がくれば、自動的に予約番組を映し出すようにしたので、観たい番組を見逃すようなことがなくなる等の効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明によるテレビ受信機の一実施例を示す要部ブロック図である。

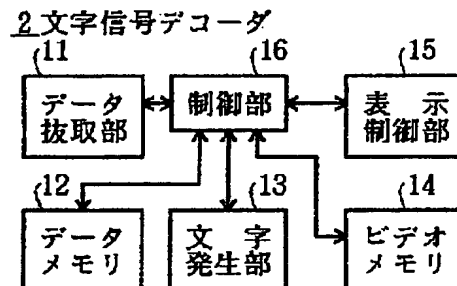
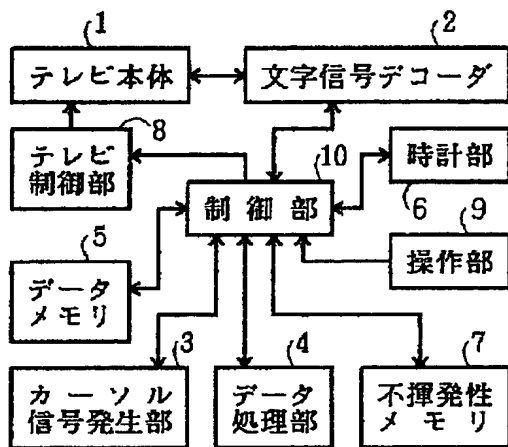
【図2】本発明によるテレビ受信機の文字信号デコーダ部の要部ブロック図である。

【図3】本発明によるテレビ受信機の番組予約における表示例である。

【符号の説明】

- 1 テレビ本体
- 2 文字信号デコーダ
- 3 カーソル信号発生部
- 4 データ処理部
- 5 データメモリ
- 6 時計部
- 7 不揮発性メモリ
- 8 テレビ制御部
- 9 操作部
- 10 制御部

【図 2】



【图 3】

[illegible]